

## 特許情報開示

名古屋工業大学

開示番号	発明の名称	発明の概要	出願番号	出願日	備考
2502001	歩行支援機	受動歩行技術をベースにして機構等の最適化を図り、軽やかな歩行支援を達成した。受動型は回復期から維持期での活用が期待できる。特に、在宅での使用(散歩など)、週に数回のリハビリでの利用が気軽にできる。	特願2012-273612	H24.12.14	
2502002	ニトロメタンのβ-アリール-β-トリフルオロメチルエノンへの不斉共役付加反応およびトリフルオロメチル置換ジアリールピロリンまたN-オキシドの触媒的エナンチオ選択的製造法	発明者らは、不斉四置換炭素を有するトリフルオロメチル置換ピロリンおよびN-オキシドの実用的な触媒的エナンチオ選択的合成法を開発し、有害生物防除剤生産へと展開できる可能性が高い。	特願2012-278291	H24.12.20	
2502003	ビタミンCを含むゲル状構造体、その合成方法、ならびにビタミンCの溶存量の測定方法	ビタミンCを添加してはじめてゲル化する自己組織化ゲルを開発した。ゲルはビタミンCの消費に伴って崩壊する性質を有するため、ビタミンCのセンシングや機能性カプセル剤としての有用性が期待される。	特願2013-005829	H25.1.17	
2502004	光学活性四置換不斉炭素を有する3-アリル-3-アミノ-2-オキシインドール誘導体の不斉触媒的製造方法	これまでに合成が難しいとされていた光学活性な四置換不斉炭素を有する3-アリル-3-アミノ-2-オキシインドール誘導体の簡便合成法の開発に成功した。これら化合物は、医薬品・ファインケミカル類の合成において非常に有効な技術となる。	特願2013-007060	H25.1.18	
2502005	陸空両用の移動体	本発明は、飛行体を陸空両用化するもので、飛行体に取付けるだけで、機体と作業者の安全保証、姿勢の自動回復による発射・着陸作業の容易化および推進器の追加なしで自由な地上移動などができる画期的な装置である。	特願2013-009856	H25.1.23	
2502006	アクティブノイズコントロールシステムおよびそれに用いられるアナログ電子回路	本発明は、マイクにより得られた騒音に対して逆位相の音を発生して消音するアクティブノイズコントロールシステムにおいて、マイクとスピーカ間の距離に依存することなく、優れた消音効果を得るためのものである。	特願2013-010334	H25.1.23	
2502007	アクティブノイズコントロールシステムおよびそれに用いられるアナログ電子回路	本発明は、マイクにより得られた騒音に対して逆位相の音を発生して消音するアクティブノイズコントロールシステムにおいて、マイクとスピーカ間の距離に依存することなく、優れた消音効果を得るためのものである。	特願2013-014367	H25.1.29	
2502008	軟組織の層状力学特性分布の表層からの計測方法	皮膚や筋肉のような柔らかい試料の表面から内部に向けての硬さの分布を、試料表面にプローブをあて、軽く押し付けるだけで知ることができる装置です。従来の方式と異なりポンプ等が不要なため装置構成が簡便です。	特願2013-014436	H25.1.29	